

市民が伝える福島 世界会議

2015年3月13日(金)福島県文化センター2階

1. 福島の教訓を世界 9:30~12:00

■ パフォーマンス

復興支援バンド縁屋(ENYHA)
歌 真灯かなた
詩の朗読 福島県平和ゼミナール

■ 福島の取り組み

県内からの報告

■ ブックレットお披露目と配布

「福島 10の教訓 ~原発災害から人びとを守るために~」

■ メキシコ・韓国ゲストからのスピーチ



昼食 ※お弁当など販売あり

2. 海外&日本ゲストによる

パネルディスカッション 13:00~17:00

- ①市民が防ぐ原発被害(保養・測定など)
- ②市民が作る「原発に頼らない社会」

夕食 ※お弁当など販売あり

3. 徹底討論 18:00~21:00

福島から世界へ何を伝えるか

日本も含め、様々な国の人々が言葉の壁を超えて徹底的に話し合います

日時: 3月13日(金) 9:30~21:00 (途中参加・途中退場可)

会場: 福島県文化センター 2階 会議室兼展示室

参加費: 無料(以下から予約下さい)

<http://kokucheese.com/event/index/264575/>

主催: 「市民が伝える福島 世界会議」実行委員会

〈連絡先〉 東京: Tel:03-3363-7561 ピースポート
福島: Tel:024-573-1470 ふくしま地球市民発信所
Email: info@npfree.jp

【協力】一般社団法人ふくしま会議、NPO 法人シャローム、NPO 法人元気になるう福島、NPO 法人福島県有機農業ネットワーク、NPO 法人うつくしま NPO ネットワーク、NPO 法人ふくしま 30年プロジェクト、NPO 法人ふくしま NPO ネットワークセンター、一般社団法人ふくしま連携復興センター

【弁当・仕出し協力】かーちゃんのカ・プロジェクト協議会、遊雲の里ファーム、株式会社イズムフーズ(菜々家 福島野田店)、HAPPY HAPPY CURRY

※使用される食材はすべて規定の方法による放射線検査で基準値以下のものを使用しています。ほとんどの食材は検出限界以下の値(ND)が基準値を大幅に下回っています。

後援: 福島民報社、福島民友新聞社

日本&海外ゲスト



第1部

佐藤健太(ふくしま会議)
佐々木慶子
(ふくしま WAWAWA の会)
和田央子(放射能ゴミ焼却を考えるふくしま連絡会)
長谷川健一・花子(飯館村民救済申立団)
パブロ・ロモ(メキシコ/SERAPAZ)
キム・ヘジョン(韓国/環境運動連合)

第2部

吉野裕之(シャローム)、石井秀樹(福島大学)
西道典(南相馬こどものつばさ)
プナール・デミルジャン(トルコ/nukleersiz)
アンドレアス・ニデッカー(スイス/核戦争防止国際医師会議)
長谷川健一(飯館村民救済申立団)
佐藤彌右衛門(会津電力)、菅野正寿(有機農業ネットワーク)
武藤類子(福島原発訴訟団)
村上達也(元東海村長、脱原発をめざす首長会議)
クマール・スングラーム(インド/核軍縮平和連合(CNDP))
アリフ・フィヤント(インドネシア/Greenpeace)
上原公子(元国立市長、脱原発をめざす首長会議)

第3部

ライ・ウェイ・チャン(台湾/緑色公民行動連盟)
マルシア・ゴメス(ブラジル/国際ウラン映画祭)
アンドレイ・オザロフスキー(ロシア/ベローナ財団)
アイユーブ・アブダイエー
(ヨルダン・NGO エネルギー節約と持続可能な環境社会)
オルップ・ラヒー / ヌスラット・イスラム・カーン
(バングラデシュ/研究センター、ドキュメンタリー制作)
イッタブーン・オンウォンサ / ソッサイ・スランソック
(タイ/消費者財団、開発影響調査)
大橋正明(JANIC)
司会: 高松祥子(福島県有機農業ネットワーク)

(敬称略・順不同)

3/12 夕食交流会

■ 19:00~21:00

■ 開場: 福島県文化センター2階 会議室兼展示場

■ 参加費: 2,000円/学生 1,000円要予約 info@npfree.jp

※地元農業者たちが震災後に立ち上げた「かーちゃんのカ・プロジェクト」の手作り料理が振る舞われる予定です。

イベントに開催するまでのいきさつ

福島の教訓を世界に伝える

原発事故から4年 防災世界会議@仙台にあわせて

東日本大震災と福島原発事故から




4年となりますが、今も収束していない被害や被災者の状況について報道されることは少なくなってきました。2015年3月、仙台で国連防災世界会議が開催され、世界中から防災の専門家などが一同に集います。平行して国際会議場周辺では「2015 防災世界会議日本CSOネットワーク(JCC2015)」(<http://jcc2015.net/>)のコーディネートにより、市民によるイベント各種が行われます。この機会に、福島の原発災害の教訓を世界へ伝えるため、約20名の海外ゲストを招いた3日間のイベントが福島で開催されます。

福島 10 の教訓

～原発災害から人びとを守るために～

福島で行われる「市民が伝える福島 世界会議」では、福島の教訓を世界に伝えるため制作したブックレット、「福島 10の教訓～原発災害から人びとを守るために～」の発表と配布を行います。ブックレットは、日本語・英語・中国語・韓国語・フランス語に翻訳し発表、配布します。その後、他の様々な言語に訳し世界に福島の教訓を届けます。(連絡先: 福島ブックレット刊行委員会 fukushimabooklet@gmail.com)

イベントスケジュール

福島	3/11 (水)	海外、国内ゲスト歓迎レセプション	
	3/12 (木)	福島フィールドエクステンジ 飯館村、南相馬市(予定) 夕食交流会 (19:00～21:00)・場所: 福島文化センター2階 会議室兼展示場・参加費: 2000円(学生 1000円)	
	3/13 (金)	「市民が伝える福島 世界会議」(9:30～20:30) 場所: 福島文化センター2階 会議室兼展示場 ・参加費無料	ブックレットの配布
仙台	3/14 (土)	 <p>国連防災世界会議 主催: 国連国際戦略事務局 (UNISDR)</p>	 <p>市民防災世界会議 (主催: JCC2015)</p>
		<p>福島・原発関連のパブリックフォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「市民参加による原子力災害の予防と対応」 9:15～12:00 (主催: JIM-NET、シャローム、ピースポート) @東京エレクトロンホール宮城 602 中会議室 ■「原子力防災と自治体の役割～その教訓と課題～」 17:30～19:30 (主催: 脱原発をめざす首長会議) @TKP ガーデンシティ仙台勾当台ホール 5 	<p>市民防災会議 テーマ別セッション</p> 
	3/15 (日)	■「防災と避難民」 13:00～16:00 @東北大学川内北キャンパス C105 (主催: 比較環境法国際センター)	
	3/16 (月)	■「健康と人権: 原発事故に関する疑問」 17:00～20:00 @東北大学川内北キャンパス C101 (主催: 比較環境法国際センター)	3/16 9:00～11:00
	3/17 (火)	■「原発事故から4年～福島の学びと地域づくりへの道: 地元 NPO の視点から～」 (主催: 防災世界会議ふくしま CSO 連合) 9:15～11:40 @TKP ガーデンシティ仙台ホール D	■「原発に頼らない未来に向けて ～世界の脱原発活動家の声～」 @ピープルズパビリオン
		■市民防災世界会議メインイベント 13:00～16:30 @東京エレクトロンホール宮城 大ホール	

福島でのイベント(3/11～13)に関しては「市民が伝える福島 世界会議」にお問い合わせください。

東京: 03-3363-7561 ピースポート

福島: 024-573-1470 ふくしま地球市民発信所(福伝)

Email: info@npfree.jp